

Canon

ワイヤレスリモートコントローラー

BR-E1



使用説明書

はじめに

ワイヤレスリモートコントローラー BR-E1 は、Bluetooth® low energy technology (以下Bluetooth) 対応のワイヤレスリモコンです。

Bluetooth対応のキャノン製デジタルカメラ*とペアリングを行うことで、下記操作をワイヤレス(作動距離: 全周約5m)で行うことができます。

* 対応しているカメラについては、キャノンのホームページなどでご確認ください。

BR-E1でできること

- ・ 静止画撮影、動画撮影
- ・ オートフォーカスによるピント合わせ
- ・ ズーム操作 (パワーズームアダプター使用時)

はじめに必ずお読みください

事故を未然に防ぐため、はじめに『安全上のご注意』(5ページ)、および『取り扱い上のご注意』(6ページ)をお読みください。また、本書をよく読んで正しくお使いください。

-  ポケットやバッグなどにリモコンを入れておくと、意図せずボタンが押され、カメラが誤作動することがあります。撮影を行わないときは、カメラの電源を切るか、カメラのメニュー画面からBluetooth機能を使わない設定にすることをおすすめします。
- 作動距離は、条件により変化することがあります。詳しくは『リモコン使用時の注意事項』(p.7)を参照してください。
- 本製品を使用するために、誤った無線通信の設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、本製品を使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。

本使用説明書の表記について

本文中の絵文字について

(p. * *) : 参照ページを示しています。



: 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。



: 補足説明や補足事項を記載しています。

商標について

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、キャノン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupマークはWi-Fi Allianceの商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに.....	2
BR-E1 でできること	2
本使用説明書の表記について	3
安全上のご注意	5
取り扱い上のご注意	6
リモコンの持ち方	6
リモコン使用時の注意事項.....	7
各部の名称.....	8
リモコンとカメラを接続する.....	9
登録情報を確認する／登録を解除する	11
登録情報の確認	11
登録の解除.....	11
静止画を撮影する	12
動画を撮影する	13
パワースームアダプターを操作する	14
本製品を廃棄するときは.....	15
主な仕様.....	16
ランプの表示.....	16
索引	17

安全上のご注意

下記注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。
故障、不具合、破損の際は、弊社の修理お問合せ専用窓口または、お買い上げ販売店にご連絡ください。



警告

下記の注意を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 発火、発熱、液漏れ、破裂、感電の原因となりますので次のことはしないでください。
 - ・ 指定以外の電池、変形または改造した電池、破損した製品の使用。
 - ・ 電池のショート、分解、変形、加熱、はんだ付け、火中、水中投入、強い衝撃を与えること。
 - ・ 電池の＋を逆に入れること。
- 電池を廃却する時は、接点にテープなどを貼り、絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。
- 液漏れ、変色、変形、煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、火傷に十分注意して速やかに電池を抜いてください。そのまま使用すると火災、感電、火傷の原因となります。
- 電池および電池ふたなどは、お子様や幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。電池の液で胃腸が冒される恐れがあります。
- 飛行機内、病院で使用の際は、航空会社、病院の指示に従ってください。本機器が出す電磁波が計器や医療機器などに影響を与える恐れがあります。
- お子様が使用の際は、保護者が正しい使用方法を十分に教えてください。また、使用中にもご注意ください。感電、けがの原因となります。
- 製品を水に濡らさないでください。万一水に落としたり、内部に水または金属等の異物が入った際は、速やかに電池を抜いてください。火災、感電、火傷の原因となることがあります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤を製品の清掃に使用しないでください。火災や健康障害の原因となることがあります。



注意

下記の注意を守らないと、けがを負う可能性または物的損害の発生が想定されます。

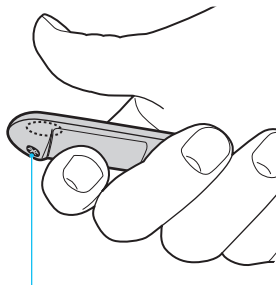
- 製品のストラップホールに指を入れないでください。指が抜けなくなる恐れがあります。

取り扱い上のご注意

- 製品を水につけないでください。また、水滴が付いたときは乾いたきれいな布で、潮風に当たったときは固くしぼったきれいな布でよくふき取ってください。
- 本製品には、ボタン型リチウム電池が内蔵されています。お客様による電池交換は行わないでください。電池交換については、弊社の修理お問合せ専用窓口までご連絡ください。

リモコンの持ち方

- リモコンを操作するときは図のように持ってください。



この部分を指で覆わないでください。
作動距離が短くなることがあります。

リモコン使用時の注意事項

「リモート操作を行った際に時間がかかる」、「リモート操作ができない」などの現象が起きたときは、下記の内容を参考にしてください。

カメラと本製品との距離について

本製品の作動距離は、全周約5mです。本製品とカメラが離れすぎていると、リモート操作ができないことがあります。その場合は、本製品をカメラに近づけてリモート操作を行ってください。

本製品の通信を妨げる遮蔽物について

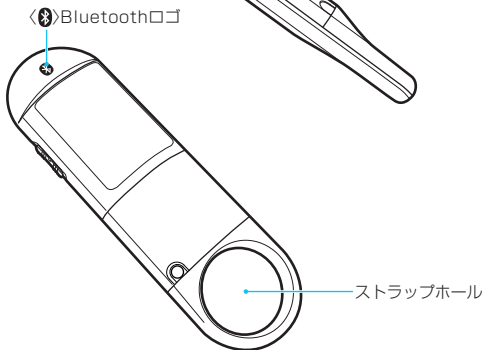
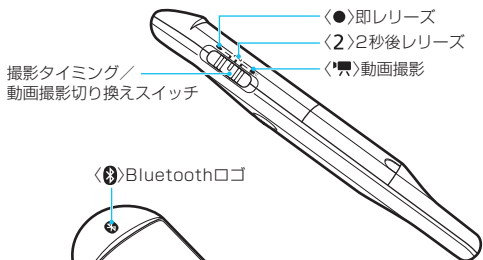
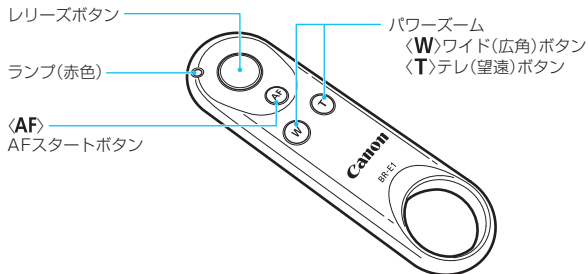
- 本製品とカメラの間に、人や遮蔽物が入ると、本製品の作動距離が短くなることがあります。
- 本製品の $\langle \text{Ⓢ} \rangle$ に指がかかる状態で操作をすると、作動距離が短くなることがあります。

2.4GHz帯の電波干渉について

本製品は、2.4GHz帯の電波を使用してBluetoothの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用する電子機器を使うと、本製品でリモート操作を行った際に時間がかかったり、リモート操作ができない場合があります。

- 同じ周波数帯を使用する電子機器には、Wi-Fi機器、スマートフォン、Bluetooth機器、電子レンジ、コードレス電話機などがあります。
- 近くの電子機器と本製品の電波が干渉しているときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で、本製品を使用してください。
- 近くに電子機器が見当たらない場合でも、周辺の建物や車などで使用されている電子機器と本製品の電波が干渉している場合があります。そのようなときは、しばらく時間が経ってから本製品を操作すると、上記の現象が改善する場合があります。

各部の名称



ストラップは付属していません。

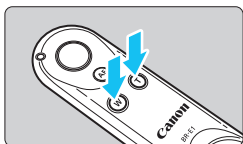
リモコンとカメラを接続する

リモコンとカメラをBluetooth機能で接続します。

リモコンとカメラをBluetooth接続するには、はじめにリモコンとカメラのペアリング（機器の登録）が必要です。

1 カメラをペアリング待機状態にする

- カメラのメニュー画面から、[ペアリング]を選びます。詳しくは、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。



2 リモコンをカメラに接続する

- リモコンの〈W〉ボタンと〈T〉ボタンを同時に3秒以上押します。
 - ➡ ランプが点滅し、ペアリングが開始されます。
 - ➡ ペアリングが完了すると、ランプが点灯します。また、リモコンがカメラに登録され、液晶モニターにメッセージが表示されます。
- ペアリングに失敗すると、ランプが速く点滅します。その場合は〈W〉ボタンと〈T〉ボタンを押し直してください。

-  2台以上のカメラと同時にペアリングすることはできません。ペアリング済みのリモコンで他のカメラとペアリングを行うと、それ以前にペアリングしていたカメラのリモート操作ができなくなります。リモコンの登録解除を行ってから、他のカメラとペアリングしてください。
- ペアリングしたいカメラのメニュー画面で、[ペアリング] が選べないときは、カメラが他のリモコンとペアリングしている場合があります。リモコンの登録解除を行ってから、ペアリングしてください。
- 1台のカメラに複数のリモコンをペアリングすることはできません。リモコンとペアリング済みのカメラを、他のリモコンとペアリングするときは、（カメラを操作して）リモコンの登録解除を行ってから、他のリモコンとペアリングしてください。
- カメラとパソコン、GPS レシーバーなどを、インターフェースケーブルで接続しているときは、ペアリングおよびリモート操作はできません。ペアリングおよびリモート操作はケーブルを外して行ってください。

-  カメラの電源をオフにしても、ペアリングは解除されません。カメラの電源を入れると、リモート操作ができるようになります。
- カメラをWi-Fi接続すると、リモート操作はできなくなります。Wi-Fi接続を終了すると、リモート操作ができるようになります。

登録情報を確認する／登録を解除する ■

カメラのメニュー画面から、ペアリングしたリモコンの登録情報を確認したり、登録を解除することができます。

登録情報の確認

正しくペアリングが行われると、リモコンの裏面に記載されている12桁の英数字（Bluetoothアドレス）が、カメラの液晶モニターに表示されます。英数字が異なっているときは、リモコンの登録解除を行ってから、ペアリングをやり直してください。操作方法は、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。

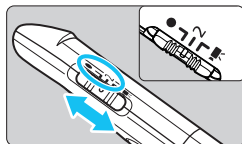
登録の解除

ペアリングが完了（登録）したリモコンを他のカメラで使用する時や、ペアリングをやり直すときは、リモコンの登録解除を行ってください。操作方法は、カメラの使用説明書のBR-E1に関するページを参照してください。

静止画を撮影する

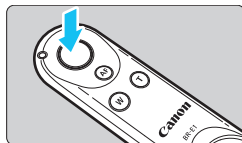
1 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラを静止画撮影の設定にします。
- カメラのドライブモードを〈1〉（リモコン撮影）に設定します。



2 レリーズ方法を選ぶ

- リモコンの撮影タイミング／動画撮影切り換えスイッチを〈●〉（すぐに撮影）または〈2〉（2秒後撮影）の位置にします。



3 撮影する

- リモコンのレリーズボタンを押すと、カメラが自動ピント合わせ（AF）を行い、ピントが合うと撮影が行われます。
- AFでピントが合うとランプが点灯します。
- AFでピントが合わないときは撮影できません。リモコンのランプが速く点滅します。
- マニュアルフォーカス撮影時は、撮影が行われたときにランプが点灯します。

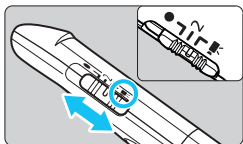
🔊 カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。

- リモコンの〈AF〉ボタンを押して、ピントを合わせることもできます。
- カメラの操作ボタンカスタマイズ（ボタンの機能の入れ換え）の設定により、リモコンのレリーズボタン、〈AF〉ボタンの機能を変えることができます。また、その設定によっては、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します。

動画を撮影する

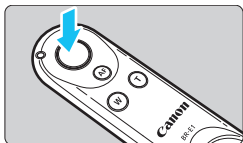
1 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラを動画撮影の設定にします。
- カメラのメニュー画面の [リモコン撮影] を [する] に設定します。



2 スイッチを〈AF〉にする

- リモコンの撮影タイミング／動画撮影切り換えスイッチを〈AF〉の位置にします。



3 撮影する

- リモコンのリリースボタンを押すと、ランプが点灯し、動画撮影が始まります。
- もう一度押すと、ランプが点滅し、動画撮影が終了します。



- カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。
- リモコンの操作音が録音されることがあります。



リモコンの〈AF〉ボタンを押して、ピントを合わせることもできます。

パワーズームアダプターを操作する

パワーズームアダプターはレンズ用のアクセサリ（別売）です。レンズへの取り付け方、操作方法などについては、パワーズームアダプターの使用説明書を参照してください。

1 パワーズームアダプターを準備する

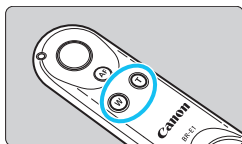
- パワーズームアダプターをレンズに取り付けたあと、レンズをカメラに取り付けます。
- パワーズームアダプターのズームモードスイッチを〈PZ〉の位置にします。

2 カメラをリモコン撮影できるようにする

- カメラのドライブモードを〈i〉（リモコン撮影）に設定します。

3 パワーズームボタンを押す

- 〈W〉ボタンを押すと広角側、〈T〉ボタンを押すと望遠側にズームします。



- ❗ ● カメラによってはリモコン撮影の設定方法が異なる場合があります。お使いのカメラの使用説明書を参照してください。
- ファインダー撮影時、パワーズームアダプターは使用できません。



- リモコンのパワーズームボタンの押し方でズーム速度は変わりません。
- ズーム速度は、パワーズームアダプターのスピードレベルスイッチで設定することができます。

本製品を廃棄するときは

本製品に使用しているボタン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はボタン電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。廃棄の前には以下をよくお読みになり、ご理解の上ボタン電池を取り出してください。以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。

警告

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手が届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。



使用済みのボタン電池は、各自治体のルールにしたがって処分してください。

主な仕様

形式.....	リモートコントローラー
準拠規格.....	Bluetooth Specification Version 4.1 準拠 (Bluetooth low energy technology)
伝送方式.....	GFSK 変調方式
作動距離.....	全周約5m * リモコンとカメラの間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電 波干渉がない場合
電源.....	ボタン型リチウム電池CR2032
大きさ.....	約27.0 (幅) × 91.5 (高さ) × 12.0 (奥行) mm
質量.....	約17 g (電池含む)
使用可能温度.....	0℃～+40℃
使用可能湿度.....	85%以下

- 記載データはすべて当社試験基準によります。
- 製品の仕様、および外観の一部を予告なく変更することがあります。

ランプの表示

ランプ	状態
点灯	ペアリング完了 AF合焦 バルブ撮影・動画撮影開始
点滅	ペアリング開始 バルブ撮影・動画撮影終了
速い点滅	エラー AF非合焦

* マニュアルフォーカス撮影時は、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します

* カメラの操作ボタンカスタマイズ（ボタンの機能の入れ換え）の設定によっては、静止画撮影が行われたときにランプが点灯します。

索引

英数字

2秒後リリース	8
AFスタートボタン	8
Bluetooth	9
	8

あ

安全上のご注意	5
絵文字	3

か

各部の名称	8
切り換えスイッチ	8, 12, 13

さ

作動距離	16
商標	3
静止画撮影	12
接続	9
即リリース	8

た

動画撮影	13
登録情報の確認	11
登録の解除	11
取り扱い上のご注意	6

は

パワーズーム	14
パワーズームアダプター	14
ペアリング	9

ら

ランプ	16
リリースボタン	12

